

平成30年度第2回尾張旭市立図書館協議会会議録

- 1 開催日時
平成31年1月11日（金）
開会 午後3時30分
閉会 午後4時35分
- 2 開催場所
尾張旭市立図書館 2階 視聴覚室
- 3 出席委員
速水 一美、加藤 武章、廣瀬 民、林 宏、松原 しず、宮澤 貞枝、
富田 紀子、松下 奈美子、滝浪 常雄 以上9名
- 4 欠席委員
佐伯 麻里 以上1名
- 5 傍聴者数
なし
- 6 出席した事務局職員
教育部長 萬谷久幸、図書館長 加藤博英、図書館長補佐兼図書館係長 森下佳
美、副主任 松下恭子、浅見貴子 以上5名
- 7 議題
 - (1) 報告事項
 - ア 視聴覚資料研磨機の購入について
 - イ 図書館のあり方検討について
 - ウ 本のリサイクルコーナーについて
 - エ 平成30年度事業実施状況について
 - (2) 協議事項
平成31年度事業実施計画（案）について
- 8 会議の要旨

会 長	本日は、お忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。 ただいまの出席委員は、9名です。尾張旭市立図書館の管理運営に関する規則第16条第2項にあります「委員の過半数」の御出席をいただいておりますので、ただいまから、平成30年度第2回尾張旭市立図書館協議会を開催いたします。 なお、佐伯委員からは欠席の連絡をいただいております。 この協議会は会議公開制度により公開となっております。
-----	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

会 長	<p>会議の傍聴とホームページ等による会議録の公開が行われますので、御承知おきください。</p> <p>(会長あいさつ)</p> <p>それでは、教育部長からあいさつをお願いいたします。</p>
教育部長	(あいさつ)
会 長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、議事に入ります。</p>
館 長	<p>議事に入ります前に、前回の協議会で林委員から閉架書庫に移されてしまった郷土資料について何とかならないかというご意見があり、その後、動きがありましたので委員の皆様にご報告申し上げます。</p> <p>本市内にお住まいの方につながる個人のプライバシーを適切に保護するという図書館の考え方については何ら変わりはありませんが、林委員から閉架書庫にしまった本の中には個人情報が含まれていないものがあるのご指摘もございましたので、図書館側に過剰な反応があったかも知れず、一度全冊確認しなければいけないと判断しました。</p> <p>検証にあたっては、図書館職員だけでは荷が重いため、ふるさとガイド旭さんに全面的にご協力をいただきながら、愛知県公文書館の基準に照らし合わせて作業を進めてまいりました。</p> <p>対象は46種。複本があるため92冊ありましたが、12月までに31種を検証し、「寺記」の1種2冊を保留とした以外30種を開架に戻しました。残りについても今後検証を進めます。</p> <p>前回の会議での話から進展がありましたのでご報告いたします。</p>
林 委員	<p>今の館長の話は、大体は合っていますが違う点があります。</p> <p>確かに私たちの会が困っていると言いましたが、私たちだけが困っているわけではありません。一般市民で古い江戸時代の資料を見たい方も不便を感じているということを強調して申し上げたつもりです。これが1点目。2点目は、検討してからしまったと言われたが1冊1冊きちんと見るのは今回が初めてだと思います。</p>
館 長	<p>1点目については、今林委員から発言がありましたとおりです。</p> <p>2点目については、当初、図書館が全て内容を確認したとは思っていません。今回初めて、私が検証の場に参加して確認させていただいています。図書館が検証して閉架書庫にしまったということは発言しておりませんのでご了解ください。</p>

会 長	<p>ご報告ありがとうございました。</p> <p>それでは、議事に入ります。</p> <p>次第2 報告事項について事務局から説明をお願いいたします。</p>
館長補佐	<p>(資料確認)</p> <p>それでは、資料1-1と1-2を御用意ください。</p> <p>(1)「視聴覚資料研磨機の購入について」から順番に説明させていただきます。</p> <p>(1)～(3) 館長補佐</p> <p>(4) 副主幹(浅見)</p> <p>(資料に基づき説明)</p>
会 長	<p>ただいまの事務局の説明に対して、何か御意見、御質問等がありましたらお願いいたします。</p>
林 委員	<p>活発な図書館の施策が色々行われて素晴らしいと思っていますが、今お伺いした中で個人的に一番関心があったのは、報告事項2の図書館のあり方検討についてです。</p> <p>今後、数年かけて様々なところで現状分析とか検討がされると思います。教育委員会の中で検討されているのはとても良いことだと思いますが、新図書館の計画を策定するにあたって市民の声をいつの段階でどんな程度で聞いていくのかというのは極めて大事なことと思います。小牧の例もありますので、早い段階で市民の声を聞いていただいたらよろしいかと。現状分析にしても市民の声をフランクに聞く、そういう委員会を早期に立ち上げてよろしいかと思います。それがまず1点目。</p> <p>それと、資料1-2の報告事項4の3ページ目、子ども一日司書についてですが、応募者数51名の内、参加者は24名。その他の子どもはお断りということでしょうか。</p> <p>次に4ページ目の「5 学校との連携事業」ですが、市全体で行い、表彰されています。とても良いことですが、文集はどうされていますか。具体的に教えてください。</p> <p>それから、5ページ目の7の(2)、中学生の職場体験の受入れですが、これは西中学校以外の生徒は希望されなかったのですか。</p> <p>以上の4つについて回答をお願いします。</p>
会 長	<p>それでは、回答を事務局からお願いします。</p>
館 長	<p>あり方検討については、私からご説明します。</p> <p>議会答弁の内容を説明に代えさせていただきます。図書館のあり方を検討する上で、市民アンケートをとということですが、その内容と時期に</p>

	<p>についてはこれから立ち上げるあり方検討会で練っていきます。調査対象は図書館を利用しない方も含めることを考えています。</p> <p>また、委員会ですが、前市長の答弁の中で「子どもの意見を取り入れる様な委員会」という表現がありますので、そのことで今後動いていこうかと考えております。</p>
林 委員	その時期はまだはっきりしていないのですか。
館 長	<p>時期については今後検討してまいります。</p> <p>次に、一日司書についてですが、確かに参加できない方が多いので来年度はもう少し参加者を増やす方向で事業を計画しているところです。</p>
副 主 幹 (松 下)	次に、文集の作成につきましては、毎年コンクールにおいて優秀な作品を文集にしております。入賞者には、過去、文集で渡したときとCD-ROMにして渡したときがあります。その他、図書館でも閲覧できるよう文集が登録してありますので、どうぞご覧ください。
林 委員	全小中学校の生徒に、こんな優秀な作品が出ましたよと文集を配ることはしないのですか。
会 長	各学校宛てにいただいております。
林 委員	お金がかかるとは思いますが全校生徒に渡せると、子どもたちの励みになると思いますが、いかがでしょうか。
部 長	学校においても周知はされています。
会 長	周知方法は各校様々ですが、校内放送で優秀作品を読んで聞かせたり、全校集会で表彰もしています。全員に配布することはお金もかかりますし、難しいと思います。
林 委員	そうですか。
会 長	次は、職場体験についてお願いします。
館 長 補 佐	<p>職場体験ですが、今年度は西中学校のみの受入れでした。</p> <p>旭中学校からも申し込みがありましたが、日程が合わなかったため受け入れることができませんでした。東中学校からは申し込みがありませんでした。</p>
会 長	<p>他に、ございませんでしょうか。</p> <p>(特になし)</p> <p>質問もないようですので、続きまして、次第3 協議事項「平成31年度事業実施計画(案)について」事務局から説明をお願いします。</p>
副 主 幹 (松 下)	<p>資料2「平成31年度事業実施計画(案)について」を御用意ください。</p> <p>(資料に基づき説明)</p>

会 長	ただいまの事務局の説明に対して、何か御意見、御質問等がありましたらお願いいたします。
林 委員	1 ページ目、1 資料収集の「(4) 寄贈図書の入力と整備」についてです。私も以前何冊か寄贈したことがあります。展示されるまでにとっても時間がかかりました。担当者から登録するまでに時間がかかると説明を受けましたが、寄贈者は、早く読んで欲しいという思いがあります。手続き等の改善は可能ですか。
会 長	寄贈図書のことについて、事務局から説明をしてください。
館 長	寄贈いただいた図書の内、人気のあるものについては早く出すようにしています。
林 委員	著者自身が寄贈した場合は、図書に対する気持ちがとくに強いと思います。1 か月経っても出してもらえないと、何だ、感謝してもらっていないのかと、悲しい気持ちになります。杓子定規ではなく、臨機応変に手続きすることはできないのでしょうか。
松 下 委 員	<p>名古屋産業大学の図書館にも全国から色々な本が、著者の方からも贈られてきます。寄贈図書専任の職員がいる訳ではありませんので、送られてくる度に受け入れるかどうかといった会議を開くことは正直言ってできません。尾張旭市立図書館でも難しいのではないかと思います。林委員だけからの寄贈図書であればそういったことも可能かと思いますが、毎日何冊も送られてくる場合があります。月 1 回の選定会議があり、そこで受入れを検討するのであれば、組織としておかしくはないと思います。例えば選定した 3 日後に寄贈図書が届いたら、また選定委員を全員招集して会議を行うのか、それは難しいと思います。</p> <p>図書館には図書館の役割がありますので、寄贈された図書を全て無条件にすぐに排架するということはせず、大学の図書館にふさわしいか、又は、学生若しくは地域の方に読んでいただきたいかということを委員が検討し、多数決で決めた場合のみ受け入れます。審議の結果、入れないとしたものは、著者へ返送する場合がありますし、残念ながら廃棄する場合があります。</p> <p>著者の熱いお気持ちも分かりますが、今日送ったから明日並べて欲しいということは、現実的には図書委員からすれば難しいかと思えます。</p>
林 委員	一般的にはそのとおりだと思います。選書委員会を開いて、複数の目で行うことは一番大事だと思います。ただ、著者が同じこの小さな尾張旭に住んでいて、差し上げますので皆さんに読んでもらいたいと手渡しして、審査してくださいと言っているのです。私は市民が知りたい郷土

林 委員	の歴史が書いてあるからはねられることはないとまで申し上げて、お宅の大学へ持って行ったこともあります。でも、1か月経っても展示されていないとなると、あまりにも杓子定規ではないか、遠くの知らない人が送ってきた本と同じでいいのか、そういう発言でもありますが、少しわがままな発言かも知れません。
滝浪 委員	実際のところ、尾張旭市立図書館ではそういった選定委員会のようなものを行っていますか。
館長 補佐	はい。通常の図書については、毎週行っています。
滝浪 委員	では、寄贈図書についても同様にされていますか。
館長 補佐	寄贈図書については、毎月行っています。
副主幹 (松下)	購入した図書を受け入れる場合は、図書のデータを買うことができます。新刊情報の委託料として資料に出ているものですが、寄贈図書の場合は、書名、著者名の漢字や仮名、ページ数、大きさ等、全て確認し、さらに分類し、ラベルをはり、カバーをかけ、天印を押すなどの作業が必要になりますので、受け入れることとなった場合でもかなり時間がかかります。
林 委員	私どもの「ふるさとガイド旭」という団体では、年に1回「ひまわり」という郷土誌を出しています。少しですが、読みたい方がいます。でも60冊しか作っていないので、個人に配ることができません。図書館とか公民館とかに寄贈します。個人の方にはそのことをお伝えしますが、1回行っても2回行っても出てないよという声も聞きます。それが1か月かかるということで、常識的なことだといわれますが、そうは思わない一般市民もたくさんいるので、本によっては早めに出していただいてもいいのではないのでしょうか。大変わがままな言い方です。すみません。
館長 補佐	もしも利用者からそういった申し出があれば、登録前の図書の貸出しはできませんが、その場でご覧いただけるよう臨機応変に対応させていただきたいと思います。なるべく早く登録できるよう努めてまいりますので、よろしくお願いします。
会 長	他に、ございませんでしょうか。 (特になし) 協議事項については承認することよろしいですか。
委 員	(「異議なし」の声あり)
会 長	協議事項について承認することとします。 これで、協議は終了しました。 次に、次第4 その他 に移ります。事務局から何かありますか。

館長補佐	<p>今後の事業予定について3点御紹介いたします。</p> <p>1点目は、図書館2階ロビーでのフリーワイファイによるインターネット接続サービスについてです。これは市の情報課による試行で、1月5日（土）から開始し、来年度5月末までの予定です。その後は各施設の利用状況に鑑み、継続設置されることになっています。</p> <p>2点目は、植樹祭の関係です。6月2日に全国植樹祭が森林公園でとり行われますが、文化会館が荒天会場となっていますので、中央公民館と図書館の運営も流動的な対応が求められています。</p> <p>ちなみに文化会館と駐車場の工事は、2月末に終了する予定とのことです。今年度は、大変ご迷惑をおかけしました。御理解と御協力をいただき、ありがとうございました。また、文化会館、中央公民館、図書館の敷地内では喫煙場所がなくなりましたので御承知おきください。</p> <p>3点目は、図書館連携による健康支援事業「めりーらいん講座『中高年のための「家庭でできる筋トレ講座」』」のお知らせです。この講座は、2月7日（木）に愛知医科大学の協力により開催いたします。あさひ健康マイスター事業のひとつにもなっております。年齢とともに弱ってくる筋肉を維持・強化したい中高年層の方向けに企画いたしました。</p> <p>会場は、図書館2階視聴覚室となります。委員の皆様におかれましても御都合のつく方は、御応募いただきたいと思っております。</p> <p>また、図書館だよりから2点、御報告いたします。図書館福袋の貸出しですが、好評につきまして1時間少々で全て貸出しいたしました。昨年度よりも袋の数を増やすため、一袋あたり3冊だったものを2冊といたしました。好評のうちに終了しました。ありがとうございました。</p> <p>次に、読書感想画コンクール優秀作品展についてですが、先程、フリーワイファイの試行の話をさせていただきましたが、場所が重複するため今年度は中央公民館の1階ロビーでゆつたりと開催します。どうぞお出かけください。以上でございます。</p>
会長	<p>ただいまの事務局の説明に対して、何か御意見、御質問等がありましたらお願いいたします。</p>
林委員	<p>植樹祭のことですが、文化会館が荒天会場として使用される場合は、中央公民館と図書館の運営が流動的になると言われましたが、それは、図書館を閉鎖するということですか。</p>
部長	<p>その点についてご説明します。警備の関係で、文化会館が荒天会場になる場合は、1,000人以上の来場者が見込まれるため、中央公民館と図書館を閉鎖して欲しいという話なのですが、実際にこれまで荒天会</p>

部 長	<p>場を使ったことはありません。台風や大震災時のみで、通常の雨では使用しません。とは言いましても、中央公民館は関係者の控え室として全館押さえて欲しいとか、図書館は駐車場に一般車両を入れないために閉鎖して欲しいとか言う話があると聞いています。</p> <p>ただ、過去何十年も荒天会場を使用したことがないとのことですが、絶対ではないので、それを踏まえて行政として対応できるよう周知をしていきたいと考えています。</p>
館 長	<p>補足させていただきます。愛知県からは、まだ正式な通知が来ておりません。現段階では閉館すると決まった訳ではありません。内容を見て具体的なことを考えていきたい、そういう意味で流動的という表現をさせていただいていますので御理解ください。</p>
林 委員	<p>閉館する可能性もあるということですね。中央公民館ならともかく、図書館はもっと市民に開放して、車を使わなくても子どもがここへ来て本を読めるというサービスを確保していただきたいと思いますが、何十年に一回という行事と市民の権利を奪うなという兼ね合いは大変難しいですね。館長さんが判断されればいいんじゃないですか。</p>
館 長	<p>基本的には、通知を見てから判断させていただきます。</p>
部 長	<p>なるべく市民に迷惑がかからないようにしていきたいと思います。</p> <p>ちなみに、文化会館の駐車場工事は1月末で終わると思いますので、駐車場も利用しやすくなるかと思います。文化会館の中はフリーワイファイが完備されますので、ホワイエでも使え、読書環境も少し良くなると期待しています。</p> <p>また、4月からは文化会館は新しい指定管理者となり、色々なオープニングイベントも考えられているようです。3月にはプレイベントとして旭野高等学校さんにもご協力いただき、市内3中学校の吹奏楽部と演奏会なども計画しています。</p>
会 長	<p>他に、委員の皆様からございますか。</p> <p>(発言なし)</p> <p>最後に、事務局から連絡事項はありますか。</p>
館長補佐	<p>本日の会議録につきましては、案ができましたら、委員の皆様へ送付し、調整したいと思います。その後、市のホームページで公表しますので、お手数ですが内容を御確認の上、御返事いただきますようよろしくお願いいたします。</p> <p>最後に館長から御挨拶を申し上げます。</p>

<p>館長</p>	<p>冒頭の部長の挨拶にもありましたが、本日の会議が、委員の皆様の任期最後の会議となります。皆様におかれましては、図書館の運営について有意義な御意見を多く頂戴し、改めて御礼を申し上げます。</p> <p>また、この会議が委員御自身にとっても、図書館や図書館の活動について御理解を深めていただくきっかけになったのであれば、図書館としても幸いです。</p> <p>委員としての立場はこれで離れることとなりますが、利用者の1人としてこれまで以上に図書館の動向に御関心を寄せていただくとともに、図書館行政に御理解と御協力をいただければ幸いです。</p> <p>皆様、どうもありがとうございました。</p>
<p>会長</p>	<p>それでは、以上をもちまして、平成30年度第2回尾張旭市立図書館協議会を終了いたします。</p> <p>長時間にわたり、ありがとうございました。</p>